

令和元年度 道徳教育 全体計画

学校番号	21	長野南	高等学校	全日制 課程	普通 科
------	----	-----	------	--------	------

学校教育目標
～一歩前に (One Step Ahead) ～ 「時代の変化に応じ、心身ともに健康で、教養と正しい判断を備え、長野をはじめとした地域社会を支える人材を送り出す」 校是…意欲・創造・誠実
重点目標
「全ての教育活動を通じ、人の生き方あり方にふれながら学校教育目標と育てたい生徒像にかかわる力をつける」 1. 基本的生活習慣の確立 (凡事徹底) 2. 生徒に安心・安全な学校の環境をつくる 3. キャリア発達サポート 多様な進路実現を達成する力 (表現力・発達力等) を育む

道徳教育の重点目標
1. 感謝と思いやりの心を持ち、謙虚に他に学ぶ広い心を持つ生徒を育てる。 2. 集団や社会の一員として自己の役割と責任を自覚して行動し、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3. すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、生命や人権を尊重し、義務と責任を重んじる態度を養う。



学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	地理歴史
1年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、よりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○新入生オリエンテーション ○地域学習 ○職業体験 ○進路研修旅行 ○文理選択	ホームルームでの協力し合う活動を通じて、人権を尊重することを大切に学び、明るく豊かな人間関係を形成する。 ○SNSの正しい利用法について ○文化祭クラス展 ○人権学習 (性被害防止に関する講演会)	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方について ○文化祭 ○クラスマッチ	国語 感受性と想像力を養い、生活に渡って豊かな人間性をはぐくむ態度を育てる。	地理歴史 社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。
					公民 様々な課題を捉え考察する基となる概念・理論や先哲の多様な思想を学び、それを通じて多様な文化に触れ、グローバルな社会の中で、自らが考え、選択・判断する力を育てる。	数学 創造性に基礎を培うとともに、数学的根拠に基づいて判断する態度を養う。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○進路探究 ○職業体験・報告 ○オープンキャンパス参加・報告 ○進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○平和学習 (修学旅行事前学習・学習報告) ○人権学習	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○文化祭 ○生徒会の運営 ○クラスマッチ	理科 身の回りの事象に対する関心を高め、真理探究する力を育てるとともに、自然や生命を愛する心情を育てる。	保健体育 協調性や連帯性をはぐくみ、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にすることを養う。
					芸術 世界の多様な芸術文化を理解し尊重するとともに、わが国の文化や伝統を大切に、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。	外国語 日本の伝統や文化理解を理解するとともに、それを適切に発信できる英語コミュニケーション能力を育成し、異文化を持つ人々とともに国際社会の発展に貢献しようとする態度を育てる。
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○キャリア講座 (社会生活の中の権利と責任)	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○クラスマッチ	家庭 主体的に家庭や地域生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。	情報 協調性や自他を尊重する態度を養い、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を身に付ける。
					総合的な探究の時間 主体的・協働的な取組を通して、自ら課題を見つけ、よりよく問題を解決する資質や能力を育て、自己の在り方や生き方を考えることができるようにする。	



家庭・地域との連携	・学校での取組みを家庭や地域へ発信し、学校と家庭・地域で連携しながら生徒が生活規律・社会のルールを身に付け、開かれた心の教育を推進する。 ・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。
-----------	---